

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
第1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	31	B	94	C	4	D	0	II	
		A	18	B	67	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	13	B	27	C	4	D	0		
1	教育に関する目標を達成するための措置	A	12	B	63	C	3	D	0	II	
		A	7	B	41	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	5	B	22	C	3	D	0		
(1)	入学者受入方針及び入試制度に関する目標を達成するための措置	A	1	B	6	C	0	D	0	II	<p>&lt;会津大学&gt; 卒業論文指導教員配属ガイダンスや在学生ガイダンスにおいて周知を図った結果、学部・博士前期課程5年一貫教育プログラムの新規認定者が前年度より増えたことは評価できるが、目標値には達していない。</p> <p>&lt;短期大学部&gt; 県外志願者の増加を図るため、高校訪問において放射線の健康影響への懸念を払拭する丁寧な説明を行うとともに、ホームページに放射線量情報を掲載したことは評価できる。</p>
		A	1	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) より効果的な学生募集広報活動計画の策定や、積極的な広報活動を行った結果、平成24年度と同様の志願倍率となった。おおむね計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
(2)	教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置	A	3	B	29	C	2	D	0	II	<p>&lt;会津大学&gt; 卒業論文指導教員への配属について、一人の教員が受け入れる学生数を、従来の同一学年から5名だったものを最大4名までに引き下げ、研究室におけるゼミ活動を、より少人数の学生によるディスカッションが可能となるよう改善したことは評価できる。</p> <p>&lt;短期大学部&gt; 資格試験対策として、対策講座や新カリキュラムを実施するなど、資格取得率の向上に取り組み、免許・資格取得希望者の取得率に関する目標値100%をほぼ達成したことは評価できる。</p>
		A	2	B	21	C	0	D	0		
		(会津大学) 平成24年度から導入した新カリキュラムにより、学部の5フィールドからの連続性を意識させるよう教育研究領域を再編成した。この定着化を図るため、各領域の到達目的に応じた履修経路（コースマップ）を簡明化し、学部から博士前期課程までの連続したカリキュラムの一覧を可能とした。おおむね計画どおり実施した。									
		A	1	B	8	C	2	D	0		
(3)	教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置	A	2	B	7	C	1	D	0	II	<p>&lt;会津大学&gt; すべて国際公募による募集を行い、計画的な採用計画により専門科目における外国人教員割合の目標値50%をほぼ達成したことは評価できる。</p> <p>&lt;短期大学部&gt; 学内のネットワークシステムなどを更新したことにより、各教室のプロジェクションシステムの問題に迅速に対応でき、多様なメディアを用いた教育を展開できるようになったことは評価できる。</p>
		A	1	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 教員補充をすべて国際公募による募集を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	1	B	3	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 教養基礎科目において総合科目を実施するとともに、自由科目に新たに復興支援特別演習を追加する等、おおむね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(4)	学生への支援に関する目標を達成するための措置	A	6	B	21	C	0	D	0	II	<会津大学> 平成25年度は、新たにファシリテーターを招き、博士後期課程の就職状況などを情報提供したほか、研究系企業に就職した博士後期課程OBを招き情報交換を行うなど、充実に努めたことは評価できる。  <短期大学部> 学生からの地理的・業種別のニーズに応え、インターンシップ受入先を拡充したことは評価できる。
		A	3	B	13	C	0	D	0		
		(会津大学) 修学支援室の活用や学生相談等を担当する職員の資質向上のための研修機会の確保、大学後援会との連携、学生寮の供用、TA、RA制度の円滑な運用、就職支援室による就職相談など、計画どおり実施した。									
		A	3	B	8	C	0	D	0		
2	研究に関する目標を達成するための措置	A	9	B	15	C	1	D	0	II	/
		A	6	B	13	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	3	B	2	C	1	D	0		
(1)	研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置	A	6	B	11	C	0	D	0	II	<会津大学> 研究シーズの特許化の推進、研究シーズと企業ニーズとのマッチング活動、研究シーズの紹介といった取組を実施し、本学帰属特許の技術移転等を図った結果、平成25年度の特許料は、これまでの実績を大きく上回る収入となったことは評価できる。  <短期大学部> 会津漆ヴァイオリンプロジェクトに教職員が全面的に協力し、地域活性化に努めたことは評価できる。
		A	5	B	10	C	0	D	0		
		(会津大学) 三部門における各種研究への取組、先端情報科学研究センター(CAIST)における研究を行ったほか、開学20周年を記念して国際学会を開催する等、一部計画を上回る実績を上げた。									
		A	1	B	1	C	0	D	0		
(2)	研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置	A	3	B	4	C	1	D	0	II	<会津大学> UBICにおいて、教員等からの知的財産に関する相談に対応するなど、研究シーズの特許化を推進し、特許出願件数及び特許取得件数が前年度を上回る実績となったことは評価できる。  <短期大学部> 復興支援プロジェクト(学習支援事業、キッズカレッジ開催事業)を実施し、特に「ふくしまのおいしい『食』で元気になろうプロジェクト」において学科間の教育連携による取組を行ったことは評価できる。
		A	1	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 先端情報科学研究センターの運営や共同研究、受託研究等の外部資金の獲得に向けた取組など一部計画を上回る実績を上げた。									
		A	2	B	1	C	1	D	0		
3	地域貢献に関する目標を達成するための措置	A	7	B	13	C	0	D	0	II	/
		A	2	B	11	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	5	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画を上回る実績を上げた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(1)	地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置	A	5	B	12	C	0	D	0	II	<会津大学> 11回目となったパソコン甲子園2013において、プログラミング部門など3部門を実施し、全国からの参加申込が過去最高の1,775名となったことは評価できる。  <短期大学部> 避難している大熊中学校に体育館やグラウンドを開放するとともに、全生徒に図書館利用証を発行するなど、同校の教育環境の充実に支援したことは評価できる。
		A	1	B	10	C	0	D	0		
		(会津大学) 「会津大学地域貢献ポリシー」を策定した他、県内外の高等学校へへの出前講義・教員派遣公開講座の推進や高大連携協定に基づく連携の実施などについておおむね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	4	B	2	C	0	D	0		
(2)	地域産業の振興に関する具体的方策	A	2	B	1	C	0	D	0	II	<会津大学> 会津大学“雲”サロンの後継事業として、会津オープンイノベーション(AOI)会議を中核としたICTに関するセミナーの共同開催など、大学発ベンチャーと連携した取組を推進したことは評価できる。  <短期大学部> 「ふくしまのおいしい『食』で元気になろうプロジェクト」などの県等との協働・連携事業や、「キッズカレッジ開催事業」などの復興支援プロジェクトなどに取り組んだことは評価できる。
		A	1	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) シーズ集の発行や会津IT秋フォーラムの開催、既存ベンチャー企業との連携による取組など、おおむね計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
4	国際交流に関する目標を達成するための措置	A	3	B	3	C	0	D	0	II	
		A	3	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画を上回る実績を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
(1)	国際交流の推進に関する目標を達成するための措置	A	3	B	3	C	0	D	0	II	<会津大学> 海外派遣留学支援事業や国際産学連携人材育成プログラムにおいて学生の派遣、受入を行ったことは評価できる。
		A	3	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 国際交流協定の締結や締結校との単位互換に基づく学生の派遣、受入などの具体的な交流について、計画を上回る実績を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
第2	東日本大震災等の復興支援に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	2	B	9	C	0	D	0	II	
		A	1	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
1	復興支援に関する目標を達成するための措置	A	2	B	4	C	0	D	0	II	
		A	1	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	1	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画を上回る実績を上げた。									
(1)	本県復興を担うIT人材等の育成	A	1	B	3	C	0	D	0	II	<会津大学> 会津大学復興支援センターにおいて、産学連携イノベーション促進事業の一環としてIT人材の育成のための講座を実施したことは評価できる。  <短期大学部> 食品の放射線量測定を実習に取り入れたり、卒業研究において復興課題の解決につながるテーマに取り組むなど、復興課題の解決に取り組める人材の育成に努めたことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 会津SLF協議会によるIT人材育成基礎コース、スマートフォンアプリケーション講座等を計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 震災復興に関する解決を担う人材を育成する環境を整えた。また、卒業研究などで復興課題の解決に繋がる多数のテーマに取り組み、復興課題解決に実践的に取り組む人材の育成に努める等、計画を上回って実施した。									
(2)	新たな社会づくりに向けた取組み	A	1	B	1	C	0	D	0	II	<会津大学> 復興支援センターの活動の拠点となる中核施設「先端ICTラボ」の整備について、国や県に対して積極的な働きかけを行い、国及び県の補助事業として補助金を獲得したことは評価できる。  <短期大学部> 復興支援プロジェクトとして、大熊町の仮設住宅集会所での学習支援事業等に取り組んだことは評価できる。
		A	1	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学) 会津大学復興支援センター設立など、計画どおり実施した。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 学習支援、グリーンツーリズム支援、キッズカレッジ事業を計画のとおり実施した。									
2	復興支援のIT活用に関する目標を達成するための措置	A	0	B	3	C	0	D	0	II	
		(会津大学) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
(1)	健康調査等に対するITの観点からの支援	A	0	B	1	C	0	D	0	II	<会津大学> 福島県立医科大学等が行う県民健康調査において、県民が安全安心に任せられるデータの管理を行うため、システム管理やセキュリティ対策等についてIT専門の大学である本学の知見を生かした支援を計画どおり実施した。
		(会津大学) 競争的研究費に新たに復興枠を設定し、学内公募を実施して再生可能エネルギーに係る最先端技術やスマートグリッドに係るIT研究を推進する等、計画どおり実施した。									
(2)	新たな産業創出に向けた取組み	A	0	B	2	C	0	D	0	II	<会津大学> 新たな産業の創出や地域産業の振興を目的とする研究活動を対象に、復興枠の競争的研究事業の学内公募を実施し、再生可能エネルギーに係る最先端技術や災害に強く、安全かつ持続可能な環境社会を構築するためにIT研究を推進したことは評価できる。
		(会津大学) 競争的研究費に新たに復興枠を設定し、学内公募を実施して再生可能エネルギーに係る最先端技術やスマートグリッドに係るIT研究を推進する等、計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
3	復興支援の連携・協力に関する目標を達成するための措置	A	0	B	2	C	0	D	0	II	〈会津大学〉 県民健康調査のデータベース専門委員会に参画したり、IT専門の大学としての知見に基づく提言を行ったりしたことは評価できる。  〈短期大学部〉 大熊町教育委員会との教育連携に関する協定に基づき、会津大学とともに大熊町の小・中学生の教育を支援したことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
第3	管理運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	7	B	65	C	4	D	0	II	
		A	4	B	38	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	3	B	27	C	4	D	0		
1	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	A	0	B	17	C	2	D	0	II	
		A	0	B	11	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	0	B	6	C	2	D	0		
(1)	組織運営の改善に関する目標を達成するための措置	A	0	B	11	C	2	D	0	II	〈会津大学〉 本学の教員としての定着が期待できる優秀な博士後期課程修了者を特別研究員として雇用するなど、雇用制度の効果的な運用を図ったことは評価できる。
		A	0	B	8	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画的な法人職員の採用や、教員の公募による採用など、計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	2	D	0		
(2)	事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	〈短期大学部〉 メールによる協議や、学内Webポータルサイトの適切な運用により情報共有化と日常業務のペーパーレス化を推進し、事務の効率化を図ったことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) アウトソーシングや会議の効率的、合理的な運営等、事務の効率化・合理化に努めた。計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) アウトソーシングや学内webポータルサイト「Pota.」の運用などにより事務の効率化・合理化に努めた。計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
2	財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	A	4	B	6	C	0	D	0	II	
		A	3	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
(1)	外部研究資金等の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	A	3	B	4	C	0	D	0	II	<p>&lt;会津大学&gt; 大学のホームページにより施設の利用制度を周知し、利用増加を図った結果、目標値を大きく上回ったことは評価できる。</p> <p>&lt;短期大学部&gt; 会津大学短期大学部紅翔奨学基金事業(仮称)について、会津大学事務局と協議を進め、平成26年度に設置することとなったことは評価できる。</p>
		A	3	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 科学研究費補助金などの様々な公募型外部資金に関する情報を速やかにメールで通知するとともに、研究棟の専用掲示板により公募情報を案内した。また、各教員からの求めに応じて、書類作成等へのサポートなどの研究申請に対する支援を行い、計画を上回る公募型資金の申請を行うなど、一部計画を上回る成果を上げた。									
		A	0	B	2	C	0	D	0		
(2)	経費の抑制に関する目標を達成するための措置	A	1	B	2	C	0	D	0	II	<p>&lt;会津大学&gt; 年度初めに全構成員(全教員、全学生)に環境に基づく具体的な取組を周知したほか、「ライトダウンキャンペーン」や「福島議定書」事業、エコキャップ運動に参加し、省エネルギー・省資源の啓発を行ったことは評価できる。</p> <p>&lt;短期大学部&gt; 節電・節水に積極的に取り組み、図書館にグリーンカーテンを設置するなどエアコン電力量の節減に努めたことは評価できる。</p>
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) ライトダウンキャンペーンへの参加やロールカーテン、グリーンカーテンの設置等省エネルギーに努める等計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
3	自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	A	0	B	13	C	1	D	0	II	
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
		A	0	B	6	C	1	D	0		
(1)	評価の充実に関する目標を達成するための措置	A	0	B	7	C	1	D	0	II	<p>&lt;短期大学部&gt; 授業評価等の結果を示し、改善案等の回答を求めることで、授業形態、学習指導法、成績評価基準及び教育目標に照らした学習到達目標を見直すとともに、授業改善を促す取組を行ったことは評価できる。</p>
		A	0	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 業務実績のとりまとめや、研究成果等の把握など、計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 授業の評価、事業評価を計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(2)	情報公開や情報発信等の推進に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	〈会津大学〉 各部局等において、公表が必要な法人情報等について適時適切に情報公開できるよう、担当者研修を行ったことは評価できる。  〈短期大学部〉 学生による授業評価の結果をホームページに掲載するとともに、自由記述を除く全評価データを図書館において書面で開示するなど、大学情報を多角的に広報したことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 大学のWebサイトの運営や、内部監査の実施、年報の発行など、計画どおり実施した。									
4	その他の業務運営に関する重要目標を達成するための措置	A	3	B	29	C	1	D	0	II	/
		A	1	B	16	C	0	D	0		
		(会津大学) おおむね計画どおり実施し一定の成果を上げた。									
(1)	法令順守に関する目標を達成するための措置	A	0	B	1	C	1	D	0	II	〈会津大学〉 行動規範の内容に関して、年度初めに全教職員に周知するとともに、新たに採用された教職員には、行動規範に関する文書の個別配付や研修を実施するなど、周知徹底を図ったことは評価できる。  〈短期大学部〉 会津大学行動規範を周知し、コンプライアンスの徹底を図ったことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 行動規範に関する周知徹底や内部監査など、計画どおり実施した。									
(2)	施設設備の整備・活用に関する目標を達成するための措置	A	1	B	12	C	0	D	0	II	〈会津大学〉 「先端ICTラボ」の整備に当たり、省エネ、省資源を目指して特に大量使用が予想されるデータセンタースペースの電力使用量の抑制に配慮した設計としたことは評価できる。  〈短期大学部〉 節電目標及び二酸化炭素排出量が目標を大きく上回り達成したことは評価できる。
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) 施設・設備の点検、修理、更新等計画どおり実施した。									
(3)	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	A	0	B	12	C	0	D	0	II	〈会津大学〉 全学生、全教職員を対象に「緊急地震速報の学内一斉システム」を取り入れた消防防災訓練を実施するとともに、「緊急地震速報受信時における対応マニュアル」のホームページへの掲載、対応マニュアル概要版の各講義室や執務室への掲示を行い、学内周知を図ったことは評価できる。  〈短期大学部〉 定期健康診断について、学生へのガイダンスでの周知や教職員への会議開催時の周知などにより、受診率が前年度を上回ったことは評価できる。
		A	0	B	6	C	0	D	0		
		(会津大学) 学生・教職員の健診受診の機会確保等、計画どおり実施した。									
(3)	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	〈短期大学部〉 定期健康診断について、学生へのガイダンスでの周知や教職員への会議開催時の周知などにより、受診率が前年度を上回ったことは評価できる。
		A	0	B	6	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 学生・教職員の健診受診の機会確保等、計画どおり実施した。									

## 2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
(4)	情報通信基盤の整備・活用に関する目標を達成するための措置	A	2	B	4	C	0	D	0	II	<会津大学> 新たに外部講師向けのパソコン演習室の整備や学内全域の無線LAN利用環境を整備し、サーバの統合や演習室のシンクライアント化を進め、省電力化及び運用管理の合理化を大幅に推進したことは評価できる。  <短期大学部> 無線LAN設備の整備や外部メールとしてゲールmailを導入・運用するなど、学生の利便性の向上等を図ったことは評価できる。
		A	1	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 最新の情報技術を踏まえて演習室や実験室のコンピュータシステムを更新する等、計画どおり実施した。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) パソコンを利用したCALLシステム導入やPota.の運用等、計画どおり実施した。									

合計	A	40	B	168	C	8	D	0	216
----	---	----	---	-----	---	---	---	---	-----

### 注1: 自己評価の考え方

- A・・・年度計画を上回って実施している
- B・・・年度計画を予定どおりに実施している(達成度がおおむね90%以上)
- C・・・年度計画を下回って実施している(達成度がおおむね60%以上90%未満)
- D・・・年度計画を大幅に下回っている、または実施していない(達成度が60%未満)

### 注2: 評価委員会の評価の考え方

- I・・・年度計画を十分に実施できている
- II・・・年度計画をおおむね実施できている
- III・・・年度計画を十分に実施できていない
- IV・・・年度計画を実施できていない